

2024年7月24日

彌永孝一 養蜂老人惚け日記

6月27日 変集鳥との

私しには、とても作品など掛けません。“(-"-)”

彌永孝一：「蜂とハチミツのある生活」

素人でも蜜蜂を飼えると聞いて始めた。

誘引剤も高価なので、元を採らなきゃと、「獲らぬ狸の皮算用」を始める。

冬の寒さがゆるみぼかぼか陽気が始まると、偵察蜂がやってくる。

この瞬間が一番興奮する。

その後は日ごとに蜂の出入りが盛んになる。

夏は暑かろうと金網の床にして涼しくしてやる。

冬は床下に電気アンカをセットして温めてやる。

ある時、手のひらを蜂に刺されてグローブの様に膨らんで痛い。

皮膚科医院に行くとすぐ痛みは治るが、何度も刺されないようにと先生に言われる。

晩秋、重箱巣箱を開けて、採蜜作業。

自分で作った蜂蜜の甘さは格別だ。

10kg以上採れるようになったら、皆さんにもお分けしようと楽しみにしています。



7月23日 13:08

観るだけ、聴くだけで参加しようと思いましたが、方法がわかりません。

いつもの通り、ボタンを押しているのですが。

変集鳥野本浩一からの返事 例会は明日です。明日 ボタンを押してください。

7月23日 17:28

\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$

どうもお手数をお掛けして申し訳ありません。

いよいよ、惚けが始まったようです。“(-"-)”

朝、寢床に居て、2時45分に新聞が届くので、

それをザッと読んでから寝ます。起き出すのは昼過ぎてから。

朝飯は食ったことがない。

米のご飯を食べるのは、月に1, 2回の晩飯のカレーライスの時だけです。